



五管区水路通報第10号

245項-261項

平成29年3月10日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第245項	本州南岸	潮岬南西方	観測機器設置作業
第246項	本州南岸	田辺港、第1区	棧橋撤去工事
第247項	紀伊水道	日ノ御埼	灯台移設等(予告)
第248項	和歌山下津港	外港	ヨットレース
第249項	阪神港	神戸区、第1区	海上訓練
第250項	明石海峡	明石港	ポーリング作業等
第251項	播磨灘		水路測量
第252項	東播磨港及び付近		水深減少等
第253項	東播磨港付近		水中障害物撤去作業
第254項	相生港		岸壁復旧工事
第255項	家島諸島	男鹿島	灯台灯質等変更
第256項	淡路島	都志港北東方	離岸堤延長
第257項	淡路島	湊港北東方	水路測量
第258項	徳島小松島港	小松島区、第1区	橋梁補強工事
第259項	四国南岸	高知港	灯台移設等
第260項	四国南岸	足摺岬南方	海底地震計設置作業
第261項	船舶通航信号所一時業務休止		

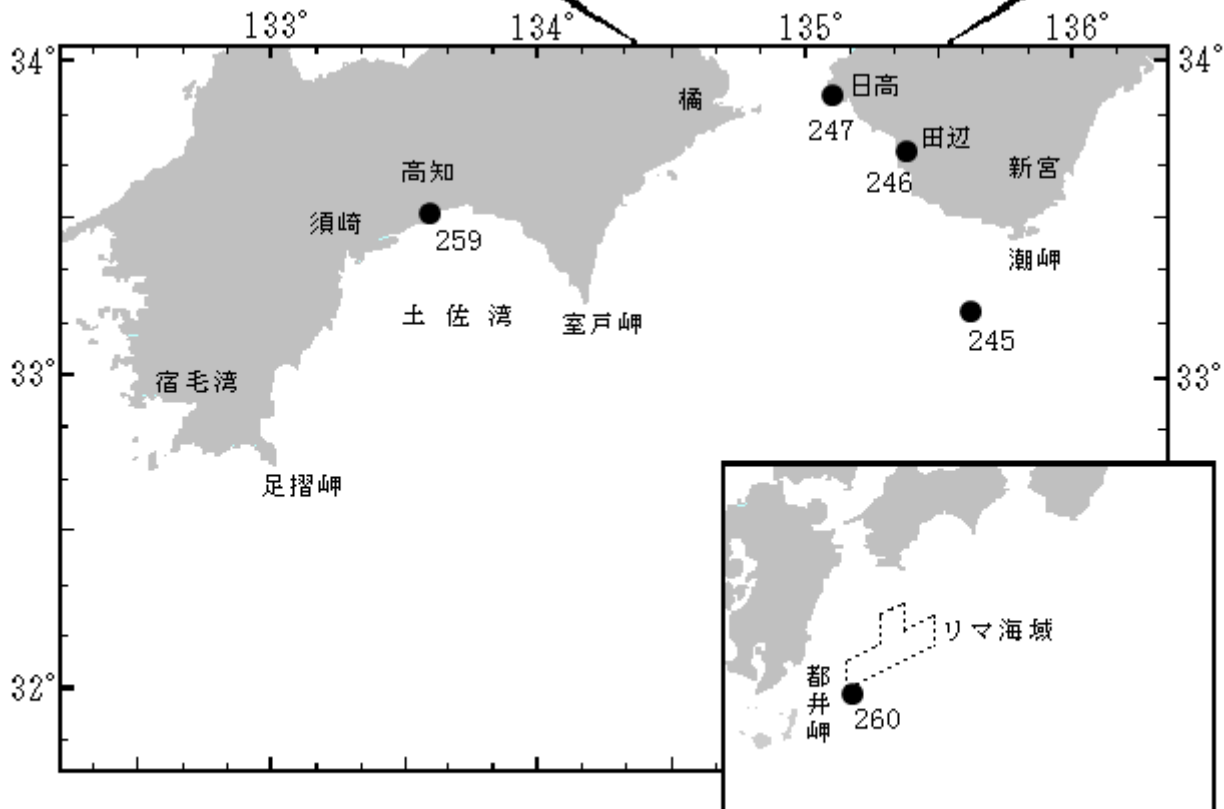
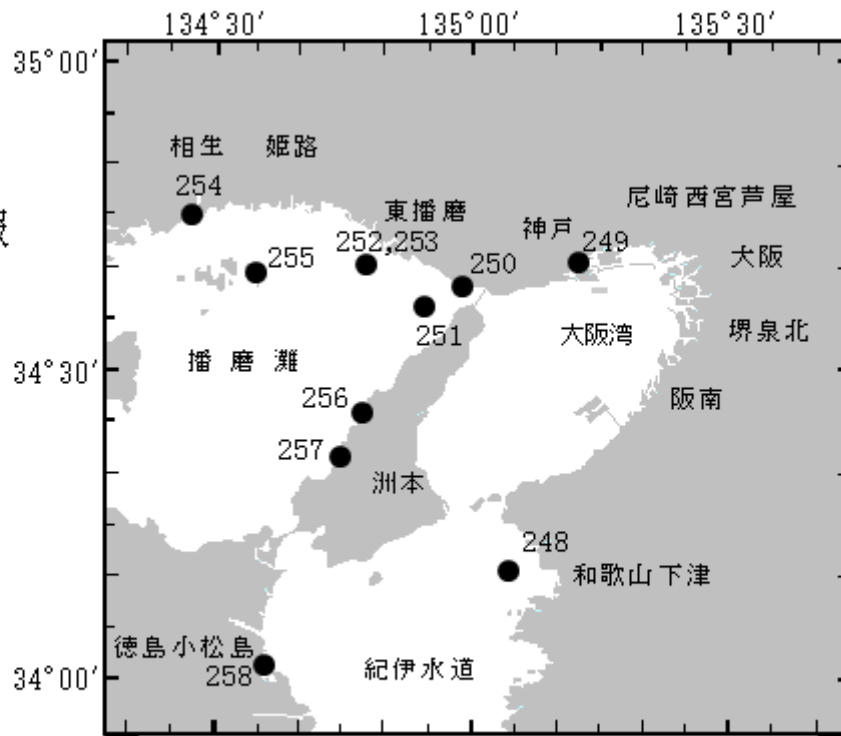
※海図の改補(小改正)のお知らせ(海上保安庁水路通報第9号(平成29年3月3日発行)掲載分)

今週は、五管区内の小改正通報はありません。

五管区水路通報

第10号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)
FAX:078-332-6307(自動受信)

※五管区水路通報提供サービス
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

★29年245項 本州南岸 ー 潮岬南西方 観測機器設置作業

海洋調査船「第一開洋丸」(1,396トン)及び無人探査機「KAIY03000」による観測装置の埋設作業が実施される。

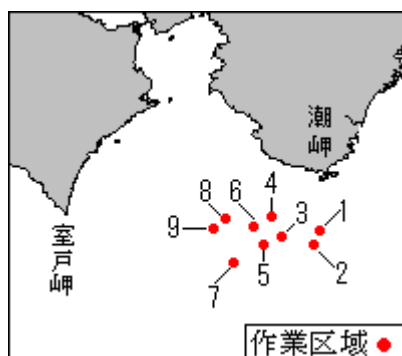
期間 平成29年3月18日～26日のうち3日間(予備日27日～31日) 日出～日没

区域 下記9地点付近

- (1) 33-09.6N 135-45.3E
- (2) 33-05.5N 135-42.9E
- (3) 33-07.5N 135-31.5E
- (4) 33-13.7N 135-27.5E
- (5) 33-05.0N 135-24.7E
- (6) 33-10.5N 135-20.5E
- (7) 32-59.3N 135-13.5E
- (8) 33-13.5N 135-10.2E
- (9) 33-10.5N 135-05.8E

海図 W77(JP共)ーW157

出所 五本部交通部



★29年246項 本州南岸 ー 田辺港、第1区 栈橋撤去工事

文里港において、潜水士・起重機船等による栈橋の撤去工事が実施される。

期間 平成29年3月10日～20日(予備日21日～31日) 日出～日没

区域 33-43-00N 135-23-37E 付近

備考 作業船のアンカー位置を示す浮標が設置される

作業中は警戒船が配備される

海図 W74(分図「文里港」)

出所 田辺港長



★29年247項 紀伊水道 — 日ノ御埼 灯台移設等(予告)

五管区水路通報 29年9号 221項削除

紀伊日ノ御埼灯台(灯台表第1巻 3301)は、灯質、明弧及び灯高を変更のうえ移設される。

予定日 平成29年3月20日

位置 新) 33-52-55.3N 135-03-35.5E

旧) 33-52-54.6N 135-03-40.1E

灯質 新) 群閃白光 毎12秒に3閃光

旧) 群閃白光 毎40秒に3閃光

明弧 新) 301度から172度まで

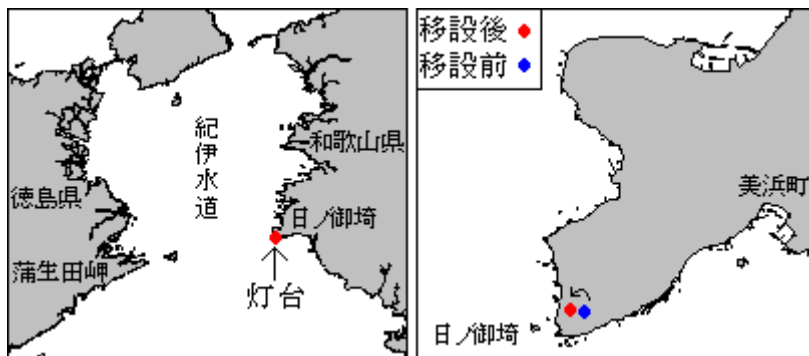
旧) 273度から172度まで

灯高 新) 128m

旧) 140m

海図 W97-W150C(JP共)-W77(JP共)-W100A

出所 五本交通部



★29年248項 和歌山下津港 — 外港 ヨットレース

和歌浦湾において、ディンギーヨット(40艇)によるヨットレースが実施される。

期間 平成29年3月26日~29日 0900~1700

区域 下記9地点により囲まれる区域

(1) 34-10-36N 135-10-19E

(2) 34-10-36N 135-08-06E

(3) 34-09-09N 135-08-06E

(4) 34-09-09N 135-10-19E

(5) 34-09-51N 135-10-19E

(6) 34-09-51N 135-10-34E

(7) 34-09-38N 135-10-34E

(8) 34-09-38N 135-10-38E

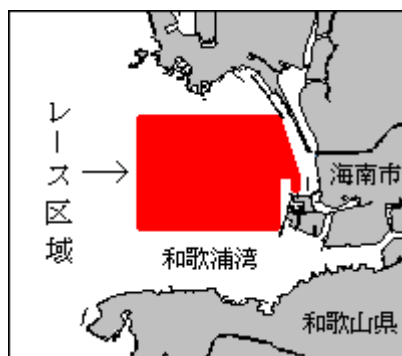
(9) 34-09-51N 135-10-38E

備考 上記区域内に浮標5基が設置される

レース中は警戒船が配備される

海図 W1144(JP共)-W1145-W1143

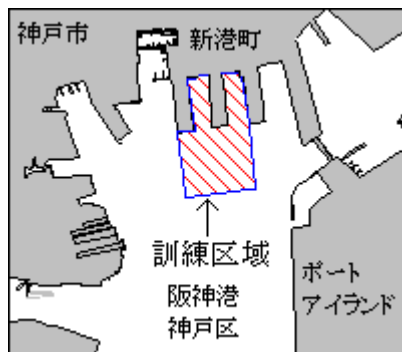
出所 和歌山下津港長



★29年249項 阪神港 — 神戸区、第1区 海上訓練

新港第2突堤周辺において、巡視艇等による海上訓練が実施される。

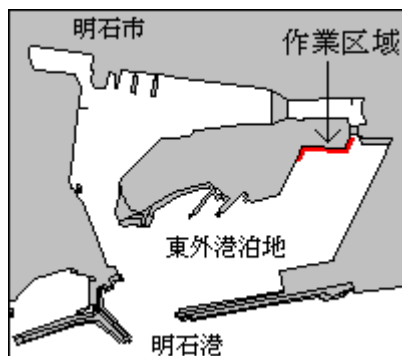
期 間 平成29年3月16日 1030~1230
区 域 34-40-40N 135-11-45E 付近
備 考 訓練参加艇は「UY」旗を掲揚
警戒船が配備される
海 図 W101A(JP共)~W101B(JP共)
出 所 阪神港長



★29年250項 明石海峡 — 明石港 ボーリング作業等

明石港2号物揚場及び3号物揚場において、ボーリング作業及び潜水士による岸壁の状況調査が実施されている。

期 間 平成29年3月24日まで(予備日25日~31日) 日出~日没
区 域 34-38-39N 134-59-38E 付近
備 考 ボーリング作業中は足場が設置され、夜間は黄色標識灯2基で明示される
海 図 W1217(明石港)
出 所 神戸海上保安部



★29年251項 播磨灘 水路測量

鹿ノ瀬北東方において、測量船「うずしお」(30トン)による水路測量が実施される。

期 間 平成29年3月21日~4月15日までのうち5日間 日出~日没
区 域 下記7地点により囲まれる区域
(1) 34-38-36N 134-52-45E
(2) 34-37-34N 134-54-46E
(3) 34-36-48N 134-54-23E
(4) 34-35-59N 134-54-24E
(5) 34-35-59N 134-53-05E
(6) 34-35-46N 134-52-32E
(7) 34-36-40N 134-50-56E

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚
海 図 W131(JP共)
出 所 五本部海洋情報部



★29年252項 東播磨港及び付近 水深減少等

加古川河口付近において、水深減少及び魚礁が多数存在する。

1. 海図記載より0.5～1.5m減少している。

区域 下記5地点により囲まれる区域

- (1) 34-43-57N 134-47-14E
- (2) 34-43-51N 134-47-40E
- (3) 34-43-37N 134-47-41E
- (4) 34-43-38N 134-47-32E
- (5) 34-43-54N 134-47-13E

2. 海図記載より0.5～1.5m減少している。

区域 下記5地点により囲まれる区域

- (6) 34-43-32N 134-47-55E
- (7) 34-43-25N 134-48-02E
- (8) 34-43-03N 134-47-53E
- (9) 34-43-11N 134-47-46E
- (10) 34-43-26N 134-47-46E

3. 海図記載より2.0～3.0m減少している。

区域 下記5地点により囲まれる区域

- (11) 上記(7)地点
- (12) 34-43-09N 134-48-20E
- (13) 34-42-55N 134-48-15E
- (14) 34-42-58N 134-47-58E
- (15) 上記(8)地点

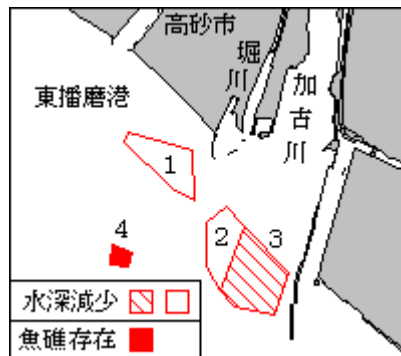
4. 魚礁多数存在

区域 下記4地点により囲まれる区域

- (16) 34-43-19N 134-47-08E
- (17) 34-43-16N 134-47-16E
- (18) 34-43-11N 134-47-14E
- (19) 34-43-12N 134-47-07E

海図 W107(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★29年253項 東播磨港付近 水中障害物撤去作業

五管区水路通報 29年9号 235号関連

東播磨港付近において、潜水士・起重機船等による水中障害物の撤去作業が実施されている。

期間 平成29年3月17日まで（予備日18日～31日）日出～日没

区域 下記4地点により囲まれる区域

(1) 34-41-54N 134-47-26E

(2) 34-41-38N 134-47-46E

(3) 34-41-24N 134-47-29E

(4) 34-41-42N 134-47-10E

備考 磁気探査作業を伴い、磁気探査船を曳航（曳航長約40m）して実施される
作業中は警戒船が配備される

海図 W107（JP共）

出所 姫路海上保安部



★29年254項 相生港 岸壁復旧工事

相生港において、潜水士・起重機船等による岸壁の復旧工事が実施される。

期間 平成29年3月18日～6月5日（予備日6日～30日）日出～日没

区域 34-46-55N 134-27-30E 付近

備考 作業船のアンカー位置を示す黄色灯付浮標が設置される
作業船の夜間停泊時には、作業船の船首船尾に黄色標識灯が設置される
作業中は警戒船が配備される

海図 W111（相生港）

出所 姫路海上保安部



★29年255項 家島諸島 ー 男鹿島 灯台灯質等変更

五管区水路通報 29年8号 213項削除

男鹿島灯台（灯台表第1巻 3926）（34-39.5N 134-35.0E）の灯質及び光達距離が変更された。

灯質 新) 単閃白光 毎4秒に1閃光

旧) 単閃白光 毎6秒に1閃光

光達距離 新) 7.5海里

旧) 12.5海里

海図 W1113-W150B-W106（JP共）-W100A

出所 姫路海上保安部



★29年256項 淡路島 — 都志港北東方 離岸堤延長

五管区水路通報 29年6号 150項削除

五斗ノ鼻北東方において、離岸堤が延長された。

区域 下記2地点を結ぶ線上(幅約11m)

(1) 34-26-05.2N 134-47-31.7E

(2) 34-26-03.2N 134-47-30.9E (既設離岸堤上)

海図 W150B

出所 五本部海洋情報部



★29年257項 淡路島 — 湊港北東方 水路測量

五管区水路通報 29年7号 187項削除

五色浜において、水路測量が期間を延長して実施されている。

期間 平成29年3月27日までのうち5日間

区域 34-22-02N 134-44-45E 付近

備考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海図 W150B

出所 五本部海洋情報部



★29年258項 徳島小松島港 — 小松島区、第1区 橋梁補強工事

五管区水路通報 28年44号 1257項削除

八千代橋において、橋梁の補強工事が期間を延長して実施されている。

期間 平成29年5月5日まで 日出～日没

区域 34-00-32N 134-35-17E 付近

備考 期間中は、橋梁の下面に吊足場が設置され可航高が4.0mとなる
吊足場は、夜間は黄色標識灯及びチューブライトにて明示される
吊足場の撤去時には、警戒船が配備される

海図 W1126

出所 徳島小松島港長



★29年259項 四国南岸 — 高知港 灯台移設等

五管区水路通報 28年50号 1423項関連、29年6号 157項削除

防波堤延長に伴い、高知港東第1防波堤西灯台(灯台表第1巻 3044.75)が移設された。

位置 新) 33-30-13.1N 133-35-27.9E

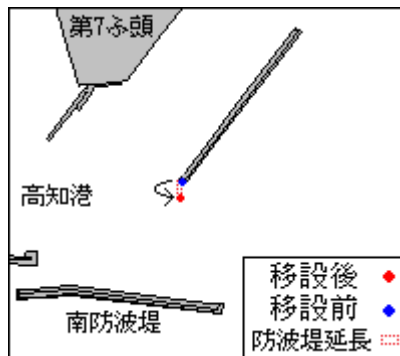
旧) 33-30-15.8N 133-35-28.2E

防波堤延長 下記6地点により囲まれる区域

- (1) 33-30-15.8N 133-35-28.3E (既設防波堤上)
- (2) 33-30-15.5N 133-35-28.0E
- (3) 33-30-13.0N 133-35-28.0E
- (4) 33-30-13.0N 133-35-27.4E
- (5) 33-30-15.7N 133-35-27.4E
- (6) 33-30-16.1N 133-35-27.7E (既設防波堤角)

海図 W110

出所 五本部海洋情報部、高知海上保安部



★29年260項 四国南岸 ー 足摺岬南方 海底地震計設置作業

海洋調査船「第七開洋丸」(649トン)による海底地震計の設置作業が実施される。

期間 平成29年3月17日～21日

区域 下記15地点付近

- (1) 31-43.5N 132-22.5E
- (2) 31-32.9N 132-02.6E
- (3) 31-30.0N 132-40.5E
- (4) 31-27.6N 132-24.6E
- (5) 31-23.5N 132-27.6E
- (6) 31-31.7N 132-21.5E
- (7) 31-19.9N 132-30.3E
- (8) 31-18.4N 132-17.9E
- (9) 31-16.9N 132-00.0E
- (10) 31-16.2N 132-33.0E
- (11) 31-14.3N 132-21.0E
- (12) 31-12.6N 132-35.7E
- (13) 31-10.2N 132-24.0E
- (14) 31-04.0N 132-07.6E
- (15) 31-03.9N 132-42.1E

海図 W157

出所 東京大学地震研究所



★29年261項 船舶通航信号所一時業務休止

無線設備工事に伴い、江崎船舶通航信号所(灯台表第1巻8404)(34-35.9N 134-59.5E)が実施する紀伊日ノ御崎送受信所を利用した船舶自動識別装置による情報提供業務が一時休止される。

期間 平成29年3月23日(予備日24日) 0900～1700のうち30分間程度を3回

出所 五本部交通部